

1. 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画

本学人間科学部子ども教育学科は、教員の資質として、「敬・愛・信」の建学の精神に則り、①乳幼児期から学童期までを中心とした子ども理解と、それを教育・保育の実践に活かす判断力や応用力、②子どもを取り巻く家庭環境の多様性や今日的課題の理解と、家庭に寄り添って子育て支援・家庭教育支援に取り組むカウンセリングマインド、③子どもを取り巻く地域社会の教育資源や今日的課題の理解と、地域と連携して教育・保育の向上に取り組む関係構築力、を有する教員の養成を目標としてします。

そのための計画として、教育課程を「基礎教育科目」、「専門科目」、「専門発展科目」、「卒業研究」から構成しています。

「基礎教育科目」は、学問研究の方法や学びの視野を広くするための科目群で、「基礎教育」「外国語」「保健体育」「情報処理」に関わる科目をおいています。

「基礎専門科目」は、保育士、幼稚園教諭や小学校教諭になるための必須科目群で、「保育・教育の基礎」「領域及び指導法（保育系）」「教科及び指導法（小学校系）」「保育・教育の実践」に関わる科目をおいています。

「専門発展科目」は、「専門教育科目」で学修した知識・技能・態度を一層高め、本学で目指す教員の資質を育成する科目群で、「人間と心理学の理解」「地域社会の理解」「保幼小接続と実践」「学校図書館の理解と運営」等に関わる科目をおいています。